



鈴木としゆき

No.49

県政報告紙
発行・鈴木としゆき

浜松市北区初生町1-62
☎ 0531-43918311

平成26年6月県政報告

26年度が始まり、6月議会が招集されました。私は、本年度、党務は自民党県連副会長で、議会は議会運営委員会の委員長に任命されました。副委員長は経験済みであります。議会の運営チエアマン（しきり）は、大変重要な役職だなど身が引き締まります。期数を重ねれば次の役職に就くためにもしっかりと議会を運営して、県政をスムーズに進めていく考えであります。

さて、県が一番取り組まなければいけないことは、産業の活性化、新産業の創出であります。海外に仕事を依存しての会社が多くなり、雇用創出を作り出さなければいけません。しかし、新産業というものは時間がかかるため、コツコツと積み重ねねばなりません。企業立地全国一位だったが順位も下がり、働く場所と共に人口も減つてしまいり



▲5/28 サンフランシスコ
農業調査



▲5/29 フリーモント 新エネルギー調査



▲5/31 ヒューストン NASA視察

ましたので企業誘致のため内陸フロンティアを拓く取組として、新東名を中心に開発するも進出企業誘致営業しなければなりません。陳情行政もトップセールスもしつかり考えていかなければ、県の発展はないのであります。そのような6月議会質問であります。危機管理問題としまして、地震・津波対策、原発の安全性等々の質問があります。また、浜名湖花博2014は、



▲6/3 ニューオリンズ 全農グレイン社調査



▲6/1 メキシコシティー テオティワカン 世界遺産調査